

宣言！  
祈ろう そして 復活を誓おう

医療法人東西会  
「世界に向けてのメッセージ」

SHOW THE FLAG!!  
未来からの明かりを照らす！

# 人生100年時代の道しるべ

第50回

～いつまでも健康で暮らすために～

SHOW THE FLAG!!

厚生労働省の社会保障、医療・介護政策は(医)東西会グループにとって

## 2025年は開化期を迎えた 2026年からは開花期となるだろう

※開化とは人知・文化が開けること

リーダーのいない末法の時代、明るく幸せで夢のある未来の構築には、いわゆる他人任せでは駄目だと悟りました。  
今のままで「幸せな夢のある未来」があるのでしょうか。  
混沌とした時代を癒やすプロジェクトチームの思いは「愛と叡智を矜持とす」です。

今こそ価値の転換「パラダイムシフト」が必要なのではないでしょうか。

- 私が考える6つの喫緊の課題
- ① 不況
  - ② 災害
  - ③ 戦争・テロ
  - ④ 感染症 (COVID-19、インフルエンザなど)
  - ⑤ 地球温暖化・沸騰化
  - ⑥ 財政 (健全化・規律)

以上のことから世の中は自然に混沌と向かっています、いわば「エントロピー」が増大しているのです。  
これらの課題は常につきまっています。しかし、こういった課題を解決していくことが、新たな成長の可能性を秘めているのではないのでしょうか。  
わたしはこの成長を「異成長」と呼んでいます。  
これらに対して解決していこうという思い、いわゆる新たな「ネグエントロピー」の出現が私の目指す「令和維新」なのです。

「改革」する能力を得て「実践」することで新たな道筋への発見と自信につながり、いかなる困難をも打ち砕くであろうと私は信じています。  
そしてこれこそが私なりの「倫理資本主義」の実践なのです。

### 『一人の生命は全地球よりも重い』

これはイギリスの作家サミュエル・スマイルズが提唱し、日本においては1977年のダッカ日航機ハイジャック事件の際に、福田赳夫元首相が述べた言葉です。また、私の精神の支柱となっている大切な言葉でもあります。自明のことではありますが『生命の価値』が最優先であるという視座を第一に考えるべきです。

私たち医療・看護・介護チームは社会保障を効率化することが急務であると考えています。現在松山市の人口は約50万人で、そのうち要介護(支援)認定者は約3万人以上といわれています。いまこそ、病診連携を改めて考えるべきではないかと思っています。

「高度急性期病院」では救急対応や感染症対策、その他さまざまな急性期の医療を行い、診断や急性期の治療を受け、症状が安定したのち「かかりつけ医」に再び紹介します。

「かかりつけ医」は患者さまやそのご家族の希望に応じて、看護・介護・見守りなどが対応できる入居先の施設での診療や、当然居宅での診療も可能です。

こうして「高度急性期病院」と「かかりつけ医」それぞれが互いに補う形で、地域の医療を支える地域包括型医療を実行するべきだと考えています。

国の一般会計(2024年度予算)の歳出総額は112.5兆円であり、そのうち社会保障費は37.7兆円で全体の33.5%を占めています。

あくまで私の試算ではありますが、この社会保障費の33.5%について、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる「2025年問題」。また85歳以上となる「2035年問題」によって一般会計歳出総額の40%を超えないようにしなければいけないと思っています。そのため、2015(平成27)年6月に厚生労働省から通達された「保健医療2035提言書」の「健康長寿」も一つのヒントになるのではないかと考えています。

### ～「人生の設計図、人生の羅針盤」～

リーダーのいない末法の時代、明るく幸せで夢のある未来の構築には、いわゆる他人任せでは駄目だと悟りました。混沌とした時代を癒やすプロジェクトチームの思いは「愛と叡智を矜持とす」です。

仲間をつくり協力しながら社会に貢献し、おのれの人生、もちろん私自身の人生(=解放区と私は呼んでおります)を充実した満足のいくものにしたいと思っています。時代の転換期である2025年。新たな視座は愛(Love)と正義(Justice)です。私たちはつながって共に創る幸せな未来に向け挑戦するため立ち上がりました。それこそまさに我々のチーム「令和プロジェクトF(フューチャー)」なのです。



無料動画共有サイトに  
右の動画を公開中!  
ぜひ、ご覧ください。



令和の時代  
コロナ・災害・不況の嵐だ!



生きる証もない暗黒時代



しかし、朝の来ない夜はない!



今、私たちは立ち上がった!  
どないかせんといけん



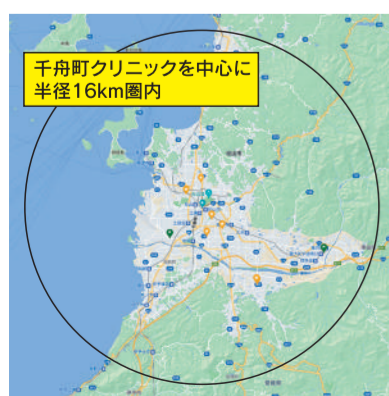
令和 プロジェクトフューチャー!  
プライドをかけて発信す



私たちは「社会保険領域のブランド」  
医療法人東西会グループです!

## お医者さんが来てくれる!

365日・24時間体制で対応  
(松山市全域)



医療法人 東西会グループ  
**外来診療**(かかりつけ医) **内科** 要予約  
内科・外科・麻酔科・ペインクリニック内科  
(医師/葉村 歩)

私たちは、質の高い  
在宅医療・看護・介護を目指しています。

在宅医療の範囲は、医療機関と患者様の所在地が半径16km以内と  
されています。  
※特段の理由や事情がある場合は、この限りではありません。



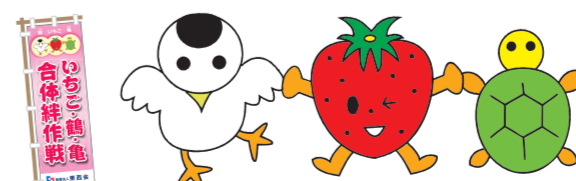
医師数 23名  
(令和7年10月現在)

末期がん治療  
(緩和ケア)  
相談室開設!

## 安全・安心・健康塾

〈ボランティア活動〉

人の命は、呼吸停止、心停止後5分間で死に至ります。  
(5分間ルール)  
現場の人達を救命救急士として教育する  
「安全・安心・健康塾」の出張講義を  
ボランティアで行っております。



(医)東西会イメージキャラクター  
「イチゴ・ツル・カメ」  
三世代の『絆』を表すキャラクターです。  
イチゴはこどもたち、ツルはお父さん・お母さん、  
カメはおじいちゃん・おばあちゃんを表しています。

東京大学医学部臨床研究協力機関 愛媛大学医学部臨床研究協力機関

大阪医科大学(研修医・医学生)在宅医療研修・研究協力機関 関西医科大学との在宅医療研修・研究協力機関